

市議会だより

6月定例会



宜野湾市議会からの政策等の提言に対する回答書手交式



主な掲載内容

- ◎政策提言について……………2
- ◎一般質問 ……………3～11
- ◎6月定例会の主な議案審議内容……………11
- ◎議決結果一覧……………12

QRコードをスマートフォン等で
読み取って活用してください。



市議会
ホームページ

市長へ政策等を提言

本市議会11回目となる「議会報告及び市民との意見交換会」を実施しました。本年度は、昨年同様に会場において直接市民の皆様から御意見を伺うとともに、インターネット等でも並行して御意見の聴取をさせていただきました。

より多くの声が届いた結果、86件の市政等に関するさまざまな御意見、御要望を頂きました。

市民の皆様から頂いた御意見や御要望は、市政の課題として市当局からの参考意見聴取や現場視察等を経て専門の分科会で審査を行い、市長へ提言を行う「政策提言」、御意見の内容を市当局へ伝達する「申し送り」、調査・審議等を要する「継続協議」、御意見を議会活動に活用する「参考意見」のいずれかに分類し、市議会として調査、協議を行った上で6月26日、市長へ政策提言及び申し送りいたしました。

そして、8月5日、政策提言に対する回答書を受理しました(下記参照)。

政策提言に対する市長からの回答

1. 通称「あそび場」の存続に向けた県有地の無償借用及び「軽便鉄道跡地」としての環境整備について

【提言】

大山3丁目に所在する通称「あそび場」は、自治会及び地域住民がボランティアで維持管理を担っており、子どもの遊び場や地域行事の際の駐車場、住民の憩いの場として公共性の高い場所となっている。当該地区内には他に広場や公園が少なく、子育て世帯にとっても重要な空間である。また、当該地は「旧軽便鉄道跡地」としての歴史的・文化的な側面を有している可能性があり、地域の歴史を次世代に繋ぐ文化財的価値を保存・活用する余地がある。しかしながら、現在は県有地であり、自治会による有償での賃貸借契約は財政的に困難な状況にあることから、今後の存続が危ぶまれている。

当該地の公共性及び歴史的な重要性を鑑み、沖縄県から「あそび場」の県有地を無償で借り受け、市による管理体制を構築していただきたい。あわせて、文化財的価値を調査し、案内板の設置など、軽便鉄道の歴史を後世に継承するための有効な手法を検討の上、「あそび場」としての機能維持と歴史的価値の保存を両立した環境整備を実施していただきたい。

【回答】

去る5月に総務課から沖縄県管財課に「県有地の地方公共団体への無償貸付」について確認したところ、地方公共団体が公園、学校用地、庁舎等の敷地として借入を希望する場合は、無償貸付が可能である旨回答を得ております。

ご提言いただきました通称「あそび場」の存続に向けた県有地の無償借用及び「軽便鉄道跡地」としての環境整備につきましては、今後、沖縄県に当該県有地の無償貸付の要件等について確認を行ったうえで、市としての対応について関係部署と検討を行ってまいります。

2. 空家等対策条例の制定について

【提言】

管理不全な空家等による防災・防犯上の不安や生活環境の悪化を懸念する声が寄せられたことから、市民の安全・安心を確保するため、空家等対策条例を制定するとともに、危険空家等への対応、所有者への適正管理の促進及び空家等の利活用を含めた総合的な対策を推進していただきたい。

【回答】

現在、本市では空家等対策計画に基づき、所有者への指導・助言や適正管理の促進、管理不全空家等への対応など、空家等対策を総合的に推進しております。条例の制定につきましては、現行法令及び計画の取組状況や課題、他自治体の動向等を踏まえ、その必要性について調査研究してまいります。

6月定例会

「令和8年度 宜野湾市一般会計補正予算（第1号）を全会一致で可決」

第472回宜野湾市議会定例会は、6月9日から30日までの21日間の会期で開かれました。

今定例会は、令和8年度宜野湾市一般会計補正予算（第1号）を含む42件にわたる議案等が審議され、24名の議員による一般質問も行われました。

主な議案

- 令和8年度宜野湾市一般会計補正予算（第1号）
 - 宜野湾市第2期 GIGAスクール用 端末購入に係る物品の取得について
 - 教育委員会委員の任命について
- ※12 ページをご参照ください。

議事日程・議決
結果等の詳細は
こちら



一般質問

今定例会は、24名の議員から市政全般について、多くの一般質問がありました。

市の様々な課題等について、議員が提言も含めて市に考えを聞く『一般質問』。各議員それぞれの切り口で市政を問います。



議会中継はこちらから



議会会議録はこちらから



各議員の記事から一般質問の録画映像がご覧いただけます。（スマートフォン等で読み取りください。）

【教育】教職員の労働環境改善への取組について

その他の 主な質問

◎宜野湾市西海岸地域のグランドデザインに関する検討調査事業業務委託について

いただきたい。

◎議員 教育は国の根幹であり、教職員の方々の労働環境改善に早急に取り組んでいただきたい。

及び支援を継続して取り組んでまいる。

◎指導部長 超過勤務等が続く改善を要する教職員に対しては、校長につなげ、産業医面談を行うなどに加え、超過勤務に係る取組に課題が見られる学校に対しては、教育委員会が聞き取りや個別指導、支援、さらには原因究明を行うなど、学校現場への指導及び支援を継続して取り組んでまいる。

◎議員 今後の職場改善の取組を伺う。

実感できる環境の整備が課題である。

の学びと成長を保障していくためには、教職員が働きがい、働きやすさ、心身の健康をともに疲弊している状況である。児童生徒の学びと成長を保障していくためには、教職員が働きがい、働きやすさ、心身の健康を

◎議員 昨今の教育現場の状況及び教育現場での課題について伺う。

◎指導部長 不登校児童生徒の増加、教員不足など様々な問題が顕在化している中で、学校現場では授業づくりや行事、部活動、保護者対応などに追われ、教職員が心身



政進会
山城 康弘 議員



【環境】 レジ袋に代わる市指定ごみ袋の活用について



和みクラブ
上里 広幸 議員



◎議員 マイバッグを忘れた際、通常のレジ袋ではなく、市指定のごみ袋を購入できる仕組みがあれば、市民にとって実用的である。指定ごみ袋は買い物後に家庭ごみ袋として再利用でき、無駄の削減や環境意識の啓発にもつながる。大きな予算を要せず実現可能な取組だと考えるが、買い物袋として利用した後にごみ袋として利用することについて、制度上の支障があるのか伺う。

◎市民経済部長 特に規制などはなく、制度上の支障はないものと考えている。

◎議員 市内スーパー等でマイバッグを忘れた市民が、レジ袋の代わりに市指定ごみ袋を購入し、買物袋として利用できる仕組みを検討していただきたいが、いかがか。

◎市民経済部長 レジ袋の削減となり、プラスチックごみを減らすことにつながると考えている。南城市の実証実験の効果と課題について情報収集し、本市の施策に組み込むことが可能か検討してまいりたい。

◎議員 ぜひ前向きに取り組んでいただきたい。

その他の主な質問

◎繰越事業における財政規律と議会への説明責任について
◎若年層における薬物乱用・オーバードーズの実態把握と対策について

【財政】 本市の財務書類について



政進会
又吉 亮 議員



◎議員 これまで官庁会計は単式簿記を採用しているが、総務省から統一基準による財務書類の作成が通達されている。従来の単式簿記による会計制度の課題を伺う。

◎企画部長 減価償却費や退職引当金などの現金支出を伴わないコストは把握できないため、従来の単式簿記の現金主義会計に加え、複式簿記による発生主義会計を取り入れることで、コストの把握が可能になる。

◎議員 作成時期のずれによる発生主義の矛盾、財政の透明性、住民への説明責任を果たすため、財務四表は外部委託ではなく市独自で作成すべきだと考える。現在は外部委託で作成しているが、活用はされていない。公開されるのは一年以上も前のものがある。これでは予算をかけて外部委託で作成する必要があるのか疑問だが、いかがか。

◎企画部長 市職員自ら財務書類を作成することについては、システム改修、職員研修や日々の作業に要する労力なども含めて、外部委託との費用対効果を比較するなど、今後調査研究していく。

その他の主な質問

◎子どもの権利擁護について
◎学校給食における二次調理について
◎公職選挙法の遵守について

【地域】 喜友名公園整備計画について



共生の会
知念 秀明 議員



◎議員 喜友名公園整備事業説明会で、参加者からどのような意見があったか伺う。

◎建設部長 参加された地権者の方々からの意見では、公園計画を知らずお墓を建てたが、墓地をどこに移したいのか分からない、高齢者にとって墓地の移転や移設先の確保は非常に困難であることや、今回初めて計画を知ったが、地権者の何割の同意で事業が進められるのか、お墓の移転費用の補償は全額負担してもらえるのかなど、墓地移転に関する意見があった。

◎議員 墓地を現状のまま公園整備は可能かどうか伺う。

◎建設部長 今回のアンケート調査にて、墓地で利用していると回答した七十二名中四十六名の六四％の方が現位置で墓地利用をしたいと意向が示されたことについては、今後慎重に事業を進める必要があると認識している。意見交換等しながら進めてまいりたい。

◎議員 地権者との話し合いの中で決めていただきたい。

その他の主な質問

◎安仁屋拝所（ウガンジユ）の移設について
◎教職員負担軽減対策における保護者対応窓口設置について

【まちづくり】里道の管理・整備について

その他の主な質問

- ◎災害対策及び避難行動要支援者の取組について
- ◎がん検診受診率の現状について

- ◎議員 里道の総延長及び維持管理の現状について伺う。
- ◎建設部長 総延長は約五十三キロメートルで、現在は自治会等の要望により、草刈りや路面補修などの管理を行っている。
- ◎議員 過去三年間の補修等の要望件数及び予算が確保されているのか伺う。
- ◎建設部長 要望は多岐にわたり、件数は把握していない。予算については、市道の維持管理費の中で対応している。
- ◎議員 特化した予算が無いため、市道優先で里道は後回しになっていると考えるが、課題について伺う。
- ◎建設部長 里道は広範囲に存在し計画的な管理が容易ではない。特化した予算が無い、緊急性の高い箇所を優先しているため、対応に時間を要している。
- ◎議員 要望データの蓄積、マニュアル策定、専用予算の確保を提言するがいかがか。
- ◎建設部長 提言を受け、要望の把握を進め、予算のあり方や優先順位を含む維持管理マニュアルの整備を検討してまいりたい。



絆輝クラブ
平安座 武志 議員



【地域】宜野湾地区学習等供用施設（宜野湾区公民館）の建て替えについて

その他の主な質問

- ◎ペットボトル（資源ごみ）回収について
- ◎民生委員・児童委員への支援について

- ◎議員 宜野湾区公民館の建て替えは、宜野湾区の自治会員と自治会以外の皆様も一緒になって取り組むべきだと思う。自治会員への広報は自治会で取り組むが、自治会以外の人々への広報を市で支援していただきたいが見解を伺う。
- ◎市民経済部長 基本施設設計などが完了次第、市民への広報、そして周知の方法について検討する。多くの市民の活用を図り、それが自治会加入促進につながるよう取り組みたい。
- ◎議員 宜野湾地区学習等供用施設の建て替えに向け、これまでも市から支援やアドバイスをいただいている。今後も必要なので、一緒に頑張ろうという意気込みを伺う。
- ◎市民経済部長 自治会は、地域の住民同士の相互扶助の精神の下、地域の課題解決に向けて取り組む組織である。そのような自治会活動の拠点となる公民館の整備は、地域自治会において重要な取組であると認識している。今後も公民館の整備に係る地域自治会の支援に努めたい。



絆・市民ネットワーク
宮城 政司 議員



【まちづくり】旧愛誠園跡地利用の進捗について

その他の主な質問

- ◎沖縄こどもの貧困緊急対策事業（子ども食堂）について
- ◎小中学校における地域連携室の必要性について

- ◎議員 跡地利用の経緯について伺う。
- ◎市民経済部長 平成三十年以降、企業立地検討委員会等にて、企業の意向調査等を行った。第一回の公募を令和四年に実施し、四回目の公募で事業計画提案書の提出が一社あったが、合格基準に満たなかった。
- ◎議員 選定に至っていない要因を伺う。
- ◎市民経済部長 物価高騰に伴う建設費の増大が要因ではないかと考えている。
- ◎議員 十年間、旧愛誠園跡地の活用がうまくいっていない本市に与える影響及び損失の認識はあるのか伺う。
- ◎市民経済部長 選定に至らない結果となったことは大変重く受け止めている。
- ◎議員 今後の跡地利用について、どのような計画があるのか伺う。
- ◎総務部長 普通財産の活用方法について審議を行い、公共的利用、公民連携、短期貸付、処分または長期貸付についての方針の決定を行う予定である。
- ◎議員 反省すべきところは反省して、すばらしい計画を立てていただきたい。



絆輝クラブ
伊佐 文貴 議員



【消防】消防本部庁舎増築・改修事業について



絆輝クラブ
濱元 朝晴 議員



◎議員 消防庁舎は築四十年余りが経過し、老朽化のため増築、改修を行い、昨年度末から消防裏の仮設庁舎で業務がスタートしているが、移動した日やどのように調整を経て運営をしているのか伺う。

◎消防長 仮設庁舎での業務については、令和八年三月十六日から開始している。調整の経緯は、主に消防庁舎裏にある市民会館専用駐車場を所管している教育委員会と協議し、了承を得て運用を開始している。

◎議員 業務は三月十六日から行われているとのことだが、既存の消防庁舎の場合は車庫から国道三三〇号へ直接出動ができていたが、現在の救急車両の配置や出動体制はどのようになっているか伺う。

◎消防長 出動動線においては、消防庁舎の敷地北側が市民会館専用駐車場と往来できるようながっているため、当該箇所を通過して出動する体制を取っている。

◎議員 仮設庁舎付近は、駐車場を利用する市民も多いため、注意して行動していたきたい。

その他の主な質問

- ◎自治会加入促進について
- ◎西海岸地域の道路整備について
- ◎県営大謝名団地周辺の環境整備について

【こども】ひとり親家庭の養育費確保に関する支援について



じのーんの風
立憲・社民
座間味 万佳 議員



◎議員 令和七年度から開始した養育費確保事業について、内容と実績を伺う。

◎こども部長 養育費等を取決める公正証書などの作成にかかった経費の上限5万円を補助しており、昨年度の実績は2件、補助額は合計三万七千三百円となっている。

◎議員 全国一離婚率が高い本県では支援を必要としている方はたくさんいるはずである。周知方法について伺う。

◎こども部長 窓口でのひとり親家庭サポートガイドの交付、市ホームページや市報、ライン等のほか、市民課と連携し、離婚届用紙にひとり親家庭サポートガイドを添えて交付している。

◎議員 文章による案内は、たくさんある支援の中からどの支援が必要なのか分かりにくいと感じる。資料改善への見解を伺う。

◎こども部長 離婚前後は多くの方が余裕のない状況にあると想像できる。必要な支援が探しやすく、分かりやすいものとなるよう、他自治体等も参考にしながらサポートガイドの更新を検討してまいりたい。

その他の主な質問

- ◎公共施設への生理用品の配布について
- ◎市職員の生理休暇について
- ◎会計年度任用職員の更新について

【建設】海浜公園スケートボード場整備について



絆輝クラブ
宮城 克 議員



◎議員 二〇二一年東京オリンピックにてスケートボードが正式種目となり、日本代表選手の活躍によって、この競技への関心が高まった。本市においてもスケートボード場の整備を求める声が多く寄せられ、我々会派による要望活動や経済建設常任委員会での現地視察などを重ね、市民広場ヘスケートボード場が整備された。今回海浜公園にスケートボード場整備工事請負契約の議案が上程され、令和九年三月の完成が予定されているが、今後の工程や施設の設計コンセプト及び利用対象者を伺う。

◎建設部長 今後の工程については、六月末に工事契約を締結し、公園利用者へ配慮した安全対策を行うとともに、令和九年三月末の完成に努める。設計コンセプト及び利用対象者については子供や未経験者が安心して楽しめる広場とし、初心者から上級者、上級者まで幅広く利用者が安全に楽しめることを重視している。目的に応じてフラットエリア、ストリートエリア、ボウルエリアの三つに分けて整備している。

その他の主な質問

- ◎普天間門前広場の管理・運営について
- ◎真栄原交流拠点施設整備について

【教育】制服販売指定店に対する学校側の対応について



マフィ
プリティ
宮城 ちえ 議員



◎議員 セーラー服の頃は制服販売指定店と学校が契約を交わし、販売指定店がメーカーや、布地等を色々選ぶことで、メーカーと販売指定店の利益も確保されていたが、今はメーカーと学校が契約することによって、販売指定店の利益が考慮されていないことが多い。学校、制服販売指定店、メーカーはどのような契約であるのが望ましいか伺う。

◎指導部長 制服の変更に当たっては、生徒や保護者の多様な価値観や意見を踏まえるとともに、選定過程の透明性が確保され、公正公平な手続により選定、契約されることが重要である。

◎議員 妥当な利益がないと経営存続は難しい。販売指定店がなくなると困るのは保護者と生徒である。メーカーが遠方の場合、そこまで買いに行かないといけない。販売指定店は近くにある、学生割引で販売しているように生徒に配慮している。生徒たちのためにも、地元の制服販売指定店と学校側が今まで通り契約していただきたい。

その他の
主な質問

◎会計年度任用職員制度について
◎こどもの安全対策優先の道路整備について

【経済】ナフサの供給不安が本市行政に与える影響と対応について



政進会
上地 安之 議員



◎議員 ナフサ等の石油原料の供給不安から、建設資材、衛生用品など価格高騰が続いているが、本市への影響、把握状況を伺う。

◎市民経済部長 身近なところでは、ごみ袋の安定供給への懸念が生じており、原材料価格高騰による価格転嫁という形で市民生活へ影響が出ていると受け止めている。

◎議員 物価高騰に対する国が示すスライド条項の適用について、本市の対応を伺う。

◎総務部長 建設工事請負契約約款に条項を設けており、契約締結後に、賃金水準や物価水準、工事材料価格等が変動し、当初の請負代金額が実情に照らして不相当となった場合に、発注者または受注者との協議により契約金額を変更できる規定と認識する。

◎議員 委託契約や物品調達等の約款にも条項を挿入し、国の指針に基づく統一の基準を整理すべきではないか、見解を伺う。

◎総務部長 契約の種類や性質が多岐にわたることから、国や県の先進事例等の情報収集や庁内関係部署への意見聴取を行い、よりよい制度構築を検討してまいりたい。

その他の
主な質問

◎有機フッ素化合物(PFAS)に関する課題及び米軍基地内水道料金の改定について

【健康】带状疱疹予防における本市の取組について



公明党
下地 崇 議員



◎議員 令和七年度の带状疱疹予防接種の利用実績について伺う。

◎健康推進部長 対象者五千四百四十人へ通知し、一千三十九人が接種した。接種率は一九・一％である。

◎議員 接種後に副反応が生じた場合の救済体制について伺う。

◎健康推進部長 市が聞き取りを行い、市設置の予防接種健康被害委員会を確認後、県を通して国へ進達する。国が認定した場合は救済制度の対象となる。

◎議員 带状疱疹は若い世代にも発症・重症化する例がある。対象年齢を拡大し、市独自の助成を行う考えはあるか伺う。

◎健康推進部長 市民の生活の質の向上、医療費負担の軽減や就労機会の確保に有意義であると認識している。今後の接種対象者の拡大については、事業効果や国の動向等を注視しながら調査研究してまいる。

◎議員 自身も発症し入院治療を経験した。予防接種の助成を行う他自治体との情報交換や費用対効果の検証を進めるよう求める。

その他の
主な質問

◎小中学校体育館への空調機設置の計画について
◎普天間飛行場返還における今後の展望について

【地域】市民広場の利用状況と管理について



公明党
伊波 一男 議員



◎議員 昨年の市民広場の利用状況を伺う。

◎総務部長 市民広場のグラウンドA、B及び野球場の令和七年度の利用状況は、申請件数が千二百六十件で、利用者の延べ人数は、七万二千五百三人である。

◎議員 市民広場にはグラウンドA、B、市民広場野球場、スケートボード場、グラウンドゴルフ場、ゲートボール場がある。どのような方々が主に利用しているのか伺う。

◎総務部長 主な利用者は小中学生等の学生や若者、また高齢者となっている。

◎議員 管理の草刈り作業頻度を伺う。

◎総務部長 令和七年度における草刈りの実績については、グラウンドA、Bとゲートボール場、それぞれ三回行っている。

◎議員 地元の自治会、老人クラブよりグラウンドゴルフ場、ゲートボール場等の草は伸びるのが早く、草刈り回数を増やして欲しいとの声がある。年四回行っていたきたいが、いかがか。

◎総務部長 草刈りを行う時期も含め、今後、関係部署と協議を行ってまいりたい。

その他の主な質問

◎市民の健康づくりに資するパークゴルフ場建設について
◎宜野湾小学校通学路の交通安全対策について

【まちづくり】全天候型対応・屋根付き公園の設置について



共生の会
嶺井 拓磨 議員



◎議員 全天候型公園は、雨天や猛暑への対応だけではなく、子どもの居場所づくりなど複数の行政課題を解決する目的があると考えているが、本市の認識を伺う。

◎建設部長 気候変動による外遊びの制約の増大や、子育て世代のニーズの高まりが考えられ、各自自治体によって、子育て支援や地域活性化など様々な目的があると認識している。

◎議員 第三期宜野湾市まち・ひと・しごと創生総合戦略における海浜公園利用者数の目標達成をするためには、日常的に人が集まる新たな魅力づくりが必要である。全天候型公園の建設について伺う。

◎市民経済部長 公園の新たな魅力創出や利用促進につながるものと認識している。現時点で計画はないが、今後の公園の魅力向上に資する施設の在り方について、調査研究してまいりたい。

◎議員 PFIなど民間資金や国の補助制度を活用し、市の財政負担を抑えながら、沖縄初の全天候型公園の実現を期待したい。

その他の主な質問

◎きょうだいで通園する保育園が違う問題について
◎市営住宅の家賃について
◎Park PFI事業について

【教育】第三次宜野湾市子ども読書活動推進計画について



公明党
岸本 一徳 議員



◎議員 第一次・第二次子ども読書活動推進計画は私の提案で実現した。第一次・第二次計画が果たした役割と検証について伺う。

◎教育部長 市民図書館はブックスタート事業継続や読み聞かせボランティア養成講座などに取り組んだ。幼稚園や保育所は、児童が本に親しみやすくなるよう工夫した絵本展示や読み聞かせ研修などに取り組んだ。取組の成果や効果として、子供たちが読書の楽しさに気づき、自ら進んで本を読みたくなる環境づくりが図られたと考える。

◎議員 第三次計画にある小学校入学前に特化したセカンドブック事業はどのように実施するのか伺う。

◎教育部長 市民図書館のブックスタート事業継続、小学校入学前のセカンドブック事業も検討する。小中学校では多様な子供たちの読書機会の支援、児童生徒が平等に学べる環境づくり等の整備に努めてまいる。

◎議員 県の計画には多様な読書の推進など、新たな視点が盛り込まれており、その部分の強化を要望する。

その他の主な質問

◎住宅セーフティネット法に基づく本市の居住支援協議会について
◎小中学校のバレーボール用支柱について

【福祉】高齢者世帯並びに独居世帯の訪問について

その他の
主な質問

- ◎こどもの貧困対策について
- ◎ヤングケアラーへの支援について
- ◎我如古ぐすく調査進捗について

◎議員 過去に本市の予算が組まれて訪問調査が実施されていたか伺う。

◎健康推進部長 平成二十七年頃まで予算化されていたが、国の方針として全件調査のような手法は見直され、現在の介護保険制度における総合事業へと移行している。

◎議員 孤独死についての報告件数には大変ショックを受けている。現在行っている高齢者の見守り支援について伺う。

◎健康推進部長 緊急通報システム事業や配食サービス、様々な見守り支援を実施している。また、社会福祉協議会に委託する地域支え合い活動において、自治会と協働しながら、気になる高齢者世帯の情報共有や見守りが行われている。

◎議員 自治会や支え合い活動委員会が担う役割も多く、負担が懸念される。行政は二〇四〇年問題が前提にあり、誰もが安心して暮らせる地域共生社会の実現に向けて真心、愛情を持って地域に伝えることが求められる。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、共に邁進しよう。



絆輝クラブ
松田 朝仁 議員



【教育】「平和」の大切さを次世代へ継承できる人材育成について

その他の
主な質問

- ◎県指定史跡「野高スディバナビラ石畳道」の整備について
- ◎学校現場における少人数学級の教育的効果について

◎議員 平和の大切さを次世代へ継承する平和祈念事業の取組について伺う。

◎市民経済部長 平和大使が研修で学んだ活動報告やガマのワークシヨップ、平和劇、またベトナム語、韓国語、スペイン語等の多言語による平和の絵本の読み聞かせを行い、平和について考える機会となっている。

◎議員 全教員への平和講話や研修の実施に向けて、どのような計画があるか伺う。

◎指導部長 平和集会の中で、戦争体験者や大学教授等の有識者による講話を実施し、教職員も戦争の悲惨さや平和の尊さについて学びを深める機会となっている。

◎議員 中城村は、平和学習の実践に戸惑う教員の指導力向上のために全体研修を行っている。その重要性について見解を伺う。

◎教育長 戦争体験者の高齢化が進む中、次世代を担う幼児、児童生徒に戦争の悲惨さや真実を伝えるためには、平和に対する深い理解を持つことが不可欠であり、沖縄戦の映像資料や平和関連施設を活用し、教育活動に生かすことが重要であると考える。



結・市民
ネットワーク
屋良 千枝美 議員



【地域】持続可能な地域づくりに向けた市の取組と今後の方向性について

その他の
主な質問

- ◎誰一人取り残さない情報伝達の実現に向けたLINE活用とスマホ市役所化について

◎議員 地域担当職員制度を導入している愛知県半田市や那覇市の内容について伺う。

◎市民経済部長 半田市は、四小学校区のコミュニティーと十五の自治区に二名ずつ計三十八名配置し、行政とのパイプ役等として活躍している。那覇市は三十六小学校区のうち十七校区でまちづくり協議会を設立し、職員七名が各協議会を担当している。

◎議員 本市も参考に取り組んでいただきたい。次に、自治会活性化に向けた庁内の取組状況や今後の方向性を伺う。

◎市民経済部長 令和八年五月、副市長を総括とする自治会活性化ワーキングチームを発足し、各部長級で構成する本部チームと各課長級で構成する作業部チームを設置し、今後は庁内連携を図りながら自治会加入促進に向けた取組を検討してまいらる。

◎議員 今回の提言は、これまでの実施計画や重点課題、また三年間議会でも訴え続けてきたことである。必要なのは新しいアイデアではなく、実施する決断と勇気である。地域の活性化なくして本市の発展はない。



絆輝クラブ
棚原 明 議員



【まちづくり】普天間飛行場周辺まちづくり事業（普天間地域）の進捗状況について



絆輝クラブ
呉屋 等 議員



◎議員 門前広場の利用状況について伺う。
◎建設部長 令和六年度は四件、令和七年度は七件の利用である。

◎議員 利用者から出店等利用料金が高いと聞いた。市へ意見はあったか伺う。

◎建設部長 使用許可申請を出された方からは、使用料金が高いとの声などもある。

◎議員 条例に興行・出店等は一区画一日一万二千円とあるが、キッチンカーの出店は半日もかからないと考える。十二時間で六千円の使用料金を提言するが、いかがか。

◎建設部長 キッチンカーの利用時間も考慮しながら、今後調査研究してまいりたい。

◎議員 広場は西日が大変強い。傾斜のある屋根を追加できないか見解を伺う。

◎建設部長 慎重に検討させて頂きたい。

◎議員 以前、交流拠点施設へ音楽スタジオの設置を提言した。二カ所設けるとの答弁であったが、計画は予定通りであるか。

◎企画部長 貸しスタジオとしても利用できる控室兼ミニスタジオを二カ所設置する予定である。

その他の主な質問
◎都市計画道路三・四・七十一号普天間線整備事業の進捗状況について
◎横浜市中区との交流と友好都市締結について

【まちづくり】真栄原交流拠点施設の進捗について



絆輝クラブ
知名 康司 議員



◎議員 普天間飛行場周辺まちづくり事業における真栄原地区の進捗について伺う。

◎企画部長 本事業における真栄原地区の五月末時点での進捗率は、事業費ベースで六六・五％、物件補償は件数ベースで八八％、用地取得は面積ベースで六六・五％である。

◎議員 本事業では、令和七年度一部繰越も行っているが、本地区での土地購入費、物件補償費の進捗及び見込みについて伺う。

◎企画部長 本地区の土地購入費は、六件中四件の購入が完了しており、残り二件についても、今年度中の用地取得に向けて取り組んでいる。また、物件補償費については、対象となる一件の補償が完了している。

◎議員 当局は粘り強く対応し、しっかりと取り組んでいることがうかがえる。では、今後のスケジュールについて伺う。

◎企画部長 令和九年度より交流拠点施設の建設工事に着手する予定である。

◎議員 次年度より建設工事に着手予定ということで、大変うれしく、地域も楽しみにしている。

その他の主な質問
◎水道料金の減免と効果について
◎災害時の消防の対応について
◎スクールゾーンの塗り直しと取り締まりについて

【地域】地域公共交通推進事業の進捗状況について



じのんの風
立憲・社民
我如古 盛英 議員



◎議員 本市南部地域のデマンド交通方式実証実験の進捗状況を伺う。

◎建設部長 令和七年度で実証運行計画の作成支援業務委託は完了している。実証運行計画については、システム構築、運用する事業者、タクシー事業者と契約に向け協議中である。なお、車両は三台の予定である。

◎議員 電話やアプリでの予約なのか伺う。

◎建設部長 予約方法については、契約予定事業者と調整中である。

◎議員 オンデマンド交通の運賃を伺う。

◎建設部長 運賃は現段階で未定であるが、利用者の負担を考慮しつつ、バス及びタクシー事業者に配慮が必要であると考えている。

◎議員 オンデマンド交通実証運行支援業務に係る委託料二千五百万円の内訳を伺う。

◎建設部長 委託料の内訳は、配車予約などのシステムの構築やコールセンター設置の費用等が含まれている。

◎議員 市の真ん中に基地があり交通を阻害している。市内一円のコミュニティバスの要望も多い。事業の早期実施を要望する。

その他の主な質問
◎普天間飛行場問題について
◎市道長田愛知線の旧交通裁判所跡地（市分庁舎予定地）周辺における我如古地域への延伸について

【まちづくり】 大山地区土地区画整理事業について



絆輝クラブ
石川 慶 議員



◎議員 大山地区土地区画整理事業については、これまで三期十二年にわたり一般質問の場で取り上げさせていただいた。この事業は、宜野湾市の基盤整備、地域の発展に直結するものである。これまで地権者の皆様からは、区画決定がされ半世紀以上も動かないが、いつ事業が動き出すのか、そのような切実な声を多くいただいている中で、現在施政方針において令和九年度の事業認可を目指すという明確な方針が示されたことは、本員を含め、地権者の皆様にとって大きな前進であり、長年の思いがようやく形になりつつあると受け止めている。そこで、市長の事業認可を必ず令和九年度に行うという強い決意を伺う。

◎市長 私自身も施政方針で、事業化に向けて取り組む方針を掲げている。これはぜひ令和九年度までに事業化できるよう全力を尽くしてまいりたい。私も機会があるごとに必要であれば説明会にも参加し、私自身が先頭を切ってリーダーシップを執りながら行っていきたい。

その他の主な質問

◎空き地等へのごみ放置問題について
◎大山三丁目通称「あそび場」の存在について

【基地】 普天間飛行場の返還について



マフイ
宮城 優 議員



◎議員 基地返還合意は、一九九六年のSACO最終報告にて、五年から七年で全面返還が明記された。しかし、基地機能を別の場所に移す前提条件つきであった。条件の移設先着地点が定まらず、二〇一三年に沖縄県における在日米軍施設・区域に関する統合計画にて、より厳しい八つの要件が明文化された。日本政府は辺野古が唯一の解決策と固執し、米軍側も滑走路の短さ等を理由に返還を拒み、固定化へ懸念が強まっている。返還に対する市長の見解を伺う。

◎市長 SACO最終報告の普天間飛行場の返還条件をめぐる報道等について、政府から代替施設完成後の普天間飛行場の返還は日米間にそごはなく、間違いなく返還されるというようなお答えがあった。一日も早く返還を取り付けることが重要である。今政府がやっていることも含め、あらゆる可能性も含めて取り組んでいきたい。

◎議員 市長には、緊張感を持って国と米側に宜野湾市の意思を直接伝えていただきたい。

その他の主な質問

◎パイプラインの安全対策について
◎市民への物価高騰対策の取組について
◎会計年度任用職員の制度について

六月定例会 主な議案審議内容

北谷浄水場のPFAS対策に関する国の支援及び汚染源究明を求める意見書

可決

沖縄県企業局北谷浄水場の水源である沖縄本島中部の河川や地下水から、国が定める環境指針値を超える有機フッ素化合物PFASが検出されており、また、宜野湾市内においても、普天間飛行場周辺の湧水などから高い数値が確認されており、市民の不安が続いている。

北谷浄水場では、防衛省の民生安定施設整備事業を活用し、高機能活性炭を導入することで水道水の安全確保に努めてきた。しかし、活性炭は経年的に吸着能力が低下するため、定期的な交換が必要であるものの、交換費用は同事業の補助対象外とされている。資材価格や人件費の上昇も見込まれる中、交換費用が県の大きな負担となれば、宜野湾市への水道料金への影響が懸念される。

PFAS汚染の発生源については、県の調査により基地周辺で高い数値が確認されているものの、現時点で明確な特定には至っていない。県民・市民の不安を解消し、安全で安心な水を安定的に供給するためには、汚染源の究明と対策が不可欠である。よって本市議会は、市民の生命と健康を守る立場から、国に対し下記事項について速やかに適切な措置を講じるよう強く要請する。

記

一 北谷浄水場における安全で安心な飲み水の確保のため、高機能活性炭の交換費用等について、国が継続的・安定的な財政支援を図ること。

一 北谷浄水場の水源におけるPFAS汚染について、汚染源の究明と必要な対策を早急に実施すること。以上、地方自治法第九十九条の規定により意見書を提出する。

令和八年六月二十六日
沖縄県宜野湾市議会

意見書等の詳しい内容はこちらから



第472回 宜野湾市議会定例会 議決結果一覧（全会一致）

種類	件名	議決結果
議案	令和8年度宜野湾市一般会計補正予算(第1号)	原案可決
	宜野湾市税条例及びアメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例に関する条例に関する専決処分の承認について	承認
	宜野湾市国民健康保険税条例に関する専決処分の承認について	承認
	宜野湾市監査委員条例及び宜野湾市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市中小企業・小規模企業・小企業振興基本条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市都市公園条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市景観条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例について	原案可決
	宜野湾市第2期 GIGA スクール用端末購入に係る物品の取得について	同意
	海浜公園スケートボード場整備工事請負契約について	同意
	教育委員会委員の任命について	同意
諮問	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	適任
決議案	先住民族の権利に関する専門家機構（EMRI P）に提出された文書が宜野湾市議会の公式見解ではないことに関する決議	原案可決
	プリティ宮城ちえ議員に対する問責決議	原案可決
意見書	先住民族の権利に関する専門家機構（EMRI P）に提出された文書が宜野湾市議会の公式見解ではないことに関する意見書	原案可決
	北谷浄水場のPFAS対策に関する国の支援及び汚染源究明を求める意見書	原案可決

種類	件名	議決結果
陳情	県産品の優先使用について	採択
報告	令和7年度宜野湾市一般会計繰越明許費繰越計算書について	報告
	令和7年度宜野湾市一般会計事故繰越し繰越計算書について	報告
	令和7年度宜野湾都市計画佐真下第二土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
	令和7年度宜野湾都市計画西普間住宅地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	報告
	令和7年度宜野湾市水道事業会計予算繰越計算書について	報告
	令和7年度宜野湾市下水道事業会計予算繰越計算書について	報告
	令和8年度宜野湾市土地開発公社事業計画、予算及び資金計画について	報告
	令和7年度株式会社ティ・エム・オ普間事業報告及び決算報告について	報告
	令和8年度株式会社ティ・エム・オ普間事業計画及び収支予算について	報告
	市立グラウンド施設機能拡張工事請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報告
	西普間住宅地区公営墓地納骨堂新築工事（建築）請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報告
	西普間住宅地区公営墓地外構整備工事請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報告
	宜野湾海浜公園屋外劇場改築工事（建築3工区）請負契約に係る議決内容の一部変更に関する専決処分の報告について	報告
	宜野湾市新型インフルエンザ等対策行動計画の改定について	報告
	交通事故による和解等に関する専決処分の報告について	報告
	物件接触事故による和解等に関する専決処分の報告について	報告
	物損事故による和解等に関する専決処分の報告について	報告

※名称が同じ議案については1つのみ記載しております。

第472回 宜野湾市議会定例会 議案(全会一致を除く)に対する議員の賛否一覧

議案番号	議案件名	議決年月日	議決結果	出席者数	表決総数	絆輝クラブ										政進会			公明党			共生の会		和みクラブ		結・市民ネットワーク		じのーん立憲・社民		マブイ			
						賛成	反対	呉屋等	棚原明	松田朝仁	伊佐文貴	平安座武志	知名康司	石川慶	濱元朝晴	宮城克	又吉亮	山城康弘	上地安之	下地崇	伊波一男	岸本一徳	嶺井拓磨	知念秀明	上里広幸	伊佐哲雄	宮城政司	屋良千枝美	座間味万佳	我如古盛英	プリティ宮城ちえ	宮城優	
決議案第13号	古賀千景参議院議員の自衛隊に関する発言に対する抗議決議	6月26日	原案可決	24	20	14	6	議長	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	退	退	退	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
決議案第14号	中国国連代表部による沖縄県民に関する不当発言に対する抗議決議	6月26日	原案可決	24	18	12	6	議長	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	退	退	退	○	○	退	退	×	×	×	×	×	×	×
意見書第15号	中国国連代表部による沖縄県民に関する不当発言への対応を求める意見書	6月26日	原案可決	24	18	12	6	議長	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	退	退	退	○	○	退	退	×	×	×	×	×	×	×
請願第12号	中国国連次席大使による沖縄県民への「先住民」発言に対する抗議、及び沖縄県知事への抗議発信を求めることについての請願	6月26日	採択	24	18	12	6	議長	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	退	退	退	○	○	退	退	×	×	×	×	×	×	×

○…賛成 ×…反対 退…退席 欠…欠席 ●議会議員定数26名 現員数25名（議長は可否同数の場合を除いて、採決には加わりません。）